



学校だより

絆の草中

草野中学校 令和5年度第10号

令和5年7月14日

文責：校長 西田 英実

授業参観 学級懇談 ありがとうございました

1学期も終盤に入り、7月7日（金）に、授業参観並びに学級懇談を行いました。大変暑い中、また、ご多用中にもかかわらず、学校へ足を運んでいただき、誠にありがとうございました。

今年度2回目の授業参観でしたので、今回は主に副担任の先生方の授業を参観いただきました。生徒の学習の様子をよくご覧いただけましたでしょうか。思春期で難しい年頃。とはいえ、生徒達は、いつも以上にがんばって学習に励んでいたように見受けられました。



「学びの習慣づくり」教室を開校しました

7月4日（火）、生徒の夢の実現に向けて、学びの習慣づくりを進め、学力向上を図るため、関係機関のご協力をいただいて「学びの習慣づくり」教室を開校しました。今年度もこのような機会をいただき、感謝申し上げます。



学習会運営委員の方などからご挨拶をいただき、早速学習開始。

自分から学びの場を求めてやってきた生徒たちだけあって、初日から自分もってきた課題に集中していました。今後、部活動を終えた3年生などが加わっていく見通しです。

水難地蔵尊供養を行いました

6月30日（金）、草野小学校と草野中学校のPTA主催による水難地蔵尊供養が行われました。かつて、子供の水難事故が多発したことから、お地蔵様を立て供養すると共に、安全祈願を行っています。今回で61回目を数えます。保護者の皆様、地域の皆様の思いが受け継がれ、供養が始まってから水難事故が起きていません。これからも大切な命が失われないよう、供養を継続すると共に、学校でも安全指導を徹底して参ります。

性教育講座 生命の尊厳について考えました

7月13日（木）、3年生を対象に性教育講座を行いました。いわき市医療センターの助産師さんをお招きしました。「生命誕生3億分の1の奇跡」を基本に、将来の健康と幸せに向けて大切なお話をいただきました。



生徒は自分がかげがえのない命を親から受け継いだこと、そして、大切に育ててもらったからこそ今があることに改めて感じ入っているようでした。

==社会人に学ぶシリーズ その2== 「助産師」編

学校へいらっしゃった方から、その仕事をめざした理由や仕事のやりがい、生きがいについて学ばせていただくシリーズ。今回は、3年生の性教育講座で指導いただいた助産師の方からお話を伺いました。

Q この仕事についたきっかけは何ですか？

A 小さい頃から生命の不思議、生命の誕生に興味がありました。中学、高校と生命に関する仕事に就きたいと考え、調べていく中で、高3の時に、母親に寄り添う仕事として「助産師」になりたい、と決め、看護学校へ進みました。

Q この仕事をしていてのやりがい、良かった、と思うのはどんなときですか？

A 仕事は、妊娠中、出産に加えて育児中の母親をサポートすることが多いです。自分がアドバイスしたことで、健康面で不安があるような母親が、様々なことをできるようになっていく姿を見ているときが一番うれしいです。伝わったんだな、と実感し、苦労したかいがあるという気持ちになります。

Q 草中生に一言お願いします。

A まずは、命。自分を大切にしてください。次に、多様性について。世の中にはいろいろな人がいるということを考えて、思いやりをもって周囲の人と接してください。中学3年生は進路について悩むことが増えるでしょうが、自立へ向けて人生の「起点」になるととても大切な時期です。ぜひ、人生の先のことを考えながら今を大切に過ごしてほしいと思います。（主任助産技師 赤塚さん）

感想 実は、講話に加えて「妊婦体験エプロン」を着けたり、赤ちゃんの「重さ」を体験したりするメニューも用意していましたが、講話で熱く語ってくださり、時間切れとなってしまいました。それほど、生徒の皆さんと将来のパートナー、やがて生まれてくるであろう子供（新しい命）の健康と幸せを願う気持ちが伝わってくる講演でした。ありがとうございました。

キャリア教育アンケート（第1回）の集計結果をお知らせします

5月に生徒に実施したアンケートの結果（学校全体）がまとまりましたので、お知らせします。すっかり遅くなり申し訳ありません。学校では、この結果をもとに、生徒の資質・能力の良い点を発揮させると共に、課題となる点を向上できるよう、教育活動を展開しています。また、生徒一人一人に「個人プロフィールシート」を配付しています。生徒自身が自分の長所と短所を理解して日頃の生活を送ることが学習の改善や「生きる力」につながります。

キャリア教育（基礎的・汎用的能力）アンケート 草野中学校 年 組 番 氏 名

◇ これは、テストではありません。あなたの日常生活（授業中や放課後、家庭での生活など全般を含みます）の様子を振り返って、当てはまる番号を回答欄に入力してください。
4:いつもしている 3:時々している 2:あまりしていない 1:ほとんどしない

番号	質 問	5月
人間関係形成・社会形成能力	1 友だちや家の人の意見を聞く時、その人の考えや気持ちを受け止めようとしていますか。	8.9
	2 相手が理解しやすいように工夫しながら、自分の考えや気持ちを伝えようとしていますか。	8.5
	3 自分から役割や仕事を見つけたり、分担したりしながら、周囲と力を合わせて行動しようとしていますか。	8.7
自己理解・自己管理能力	4 自分の興味や関心、長所や短所などについて、把握しようとしていますか。	7.9
	5 気持ちが沈んでいる時や、あまりやる気が起きない物事に対する時でも、自分がすべきことには取り組もうとしていますか。	7.3
	6 不得意なことや苦手なことでも、自ら進んで取り組もうとしていますか。	7.4
課題対応能力	7 わからないことやもっと知りたいことがある時、自分から進んで資料や情報を収集したり、だれかに質問をしたりしていますか。	8.0
	8 何か問題が起きた時、次に同じような問題が起こらないようにするために、何をすればよいか考えていますか。	8.5
	9 何かをする時、見通しをもって計画的に進めたり、そのやり方などについて改善を図ったりしていますか。	8.0
キャリアプラン	10 学ぶことや働くことの意義について考えたり、今学校で学んでいることと自分の将来とのつながりを考えたりしていますか。	7.5
	11 自分の将来について具体的な目標をたて、その実現のための方法について考えていますか。	7.7
	12 自分の将来の目標に向かって努力したり、生活や勉強の仕方を工夫したりしていますか。	7.9
平均		8.0

中学生十の実践について、できているかどうか答えなさい。		5月
中学生の重点資質・能力 「自主性」	1 あいさつは自分からすること	9.5
	2 朝は自分で起きること	8.4
	3 見た目は心の表れ、姿勢・服装は正しくあること	9.1
	4 授業は真剣に、絶対に寝ないこと	8.8
	5 信頼できる友達や先生を見つけること	8.8
	6 勉強と部活動や習い事などとの両立を目指すこと	8.8
	7 夢は大きく、夢のために先を見通した行動をすること	8.0
	8 親を尊敬し、感謝すること	9.1
	9 周囲の人に礼儀をもって接すること	9.4
	10 いつまでも「素直な心」であること	8.6
平均		8.8

※4点→10点満点に換算
※特に高い(低い)項目に着色

本校生徒の良さ 「あいさつは自分からする」、「周囲の人に礼儀をもって接すること」がとてもよくできています。「相手の考えや気持ち」を大切に、「自分から役割や仕事を見つけたり、(略)周囲と力を合わせて行動」する生徒が多いのも本校の特徴です。授業を大切にしている傾向も強いです。

本校生徒の課題 「気持ちが沈んでいるときや、あまりやる気が起きない物事に対するときでも、自分がすべきことには取り組もう」や「不得意なことや苦手なことでも、自ら進んで取り組もう」、「学ぶことや働くことの意義、今学校で学んでいることと自分の将来とのつながり」が低いです。テストの結果としての点数や大会の競技結果など目の前の実績に目が奪われがち傾向もみられます。

本校で大切にしていること 生徒の実態を踏まえ、資質・能力の面で次の点に力を入れていきます。
1 将来の夢や自分に合った目標に向かって努力し、その努力の過程や結果についてスモールステップで評価します→「達成感」や「自己効力感(自分ならできる!)、自信」が高まります。
2 集団活動を通して、誰かのためにがんばることで他者のために自分が役立った、認められた、ということを生徒自身があるいはお互いに認め合うこと→最終的に「自己肯定感」が高まります。

<来週の予定>

日	曜	おもな行事
17	月	海の日
18	火	SC 出役
19	水	夏休み事前指導2・3年
20	木	1学期終業式
21	金	夏季休業～8/24(木)

<今週の言葉>

◎「自己肯定感」(文科省)
ありのままの自分を肯定的に捉える感覚のことです。自分自身を長所だけでなく短所も含めて受け入れることができれば、人として不思議な「強さ」が生まれます。困難にぶつかったときでも乗り越えていく原動力になります。今を、そして将来を生きる生徒に、ぜひ高めていきたいと考えています。